

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		身体障害者生活ホーム「フロム千束」運営				所管	福祉部	
							障害福祉課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 平成 6 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	台東区身体障害者生活ホーム条例			
	事業対象	利用対象者：身体障害者						
	事業目的	身体障害者の自立生活を促進するために、地域における生活の場として設置。 本施設は、指定管理者制度により社会福祉法人台東つばさ福祉会が事業運営を行っている。						
	事業内容	重度の身体障害者に生活の場を提供し、日常生活の援助を行う。 生活ホーム入居：定員9名 自立生活体験事業：定員2名						
委託の有無	全部委託（指定管理）		委託内容	障害者総合支援法における地域生活支援事業の「福祉ホーム」の運営を委託				
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	利用者数 (人)		132	132	132	132	
		(年間延利用者数)						
	成果指標	利用率 (%)		100.0	100.0	100.0	100.0	
	決算額 (単位：千円)				59,495	62,659	66,975	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			2,880	2,249	2,301	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			59,495	62,660	66,975	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0	
		総経費			62,375	64,909	69,276	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			5,128	5,151	4,923	
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			27,612	27,230	28,256	
一般財源（区負担額）			29,635	32,528	36,097			
前年度から改善した事項		自立生活援助事業の見直しを行い、運営業務内容について台東つばさ福祉会と連携を図り、利用者に対するサービス向上に努めている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	重度の身体障害があっても住み慣れた地域の中で自立した生活を送れるよう、その生活を支援する拠点施設として必要がある。					
	効率性	3	24時間施設という勤務形態の特殊性の中で、経費は人件費等義務的経費が主であり、大幅な経費削減は困難である。					
	手段の適切性	4	26年度まで指定管理で台東つばさ福祉会に委託をしている。平成23年度から利用者数を7名から11名に増員し、新規利用者4名を受け入れ、利用者の実態・要望の把握に努め、適切にサービスを提供している。今後は、さらに歳入確保と経費の削減に努め、効率的な運営を目指す。					
	目的達成度	4	入居事業（定住）及び体験入居の利用率は100%であり、良好に行われている。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
身体障害者の地域生活を推進していく上で重要な役割を果たしており、利用率が100%と、効率的な運営を行っている。また、利用者の需要は高い。						維持		